

球団創設90周年を迎えた読売巨人軍が選手寮を新築移転。トレーニング棟、クラブハウスと一体化し、若手選手がいっそう野球に集中できる環境を整備。ウイルス感染症の流行を防ぐため、屋内各所にUVish(ユービッシュ)を設置し、コンディション管理に不安を与えないクリーンな空間を創り出しています。

川崎市多摩区にある読売ジャイアンツ球場から約2キロ離れた旧選手寮から、球場敷地内に移転して建てられた新選手寮。動作解析室など最新設備の数々が導入されたトレーニング施設と一体化して、若手選手の成長をサポートする環境が整いました。寮の総部屋数は56室。いつでも好きなだけ練習ができる環境下で、若手選手が野球漬けの日々を送っています。



【物件概要】
所在地：神奈川県川崎市多摩区菅仙谷4-1-6
構造：選手寮/鉄筋コンクリート造、地上5階地下1階建
トレーニング棟/鉄骨造、地上3階建
クラブハウス・室内練習場/鉄骨造、地上2階建
延床面積：選手寮・トレーニング棟/4,816.38㎡
クラブハウス・室内練習場/6,355.37㎡
施主：読売巨人軍
導入：2024年1月



選手寮3階コーナールーム 旧選手寮で「松井部屋」と呼ばれた畳部屋に代わる空間として、ビニール畳が敷かれた素振り・シャドウピッチングのできるコーナー。ウイルス抑制・除菌対策としてUVish据置タイプ100①を設置。

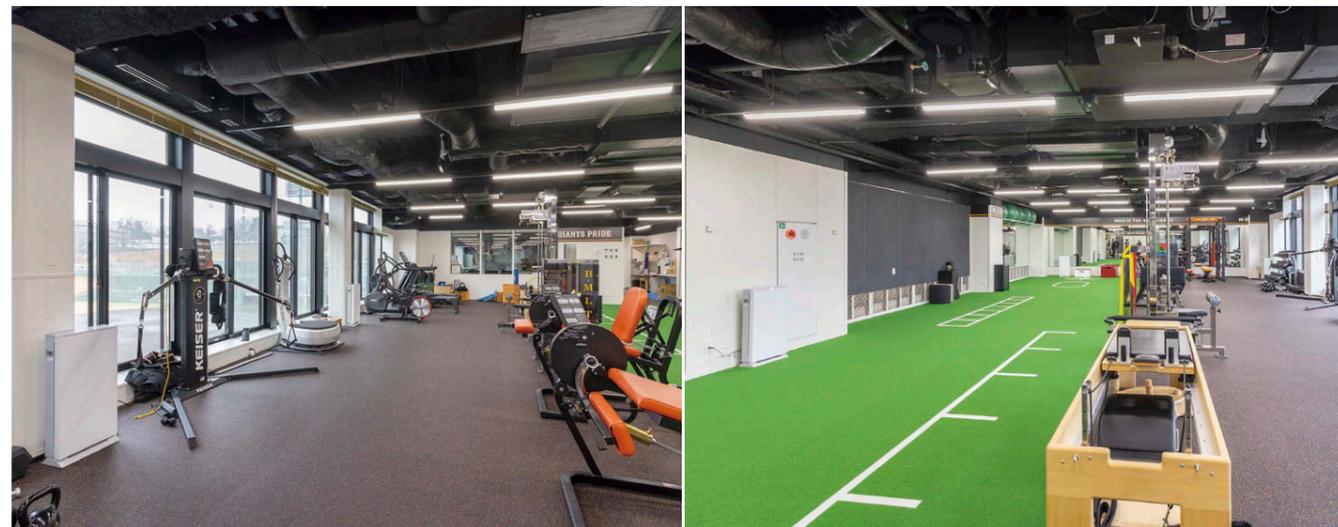
人が集まる空間にUVish据置タイプ100を設置し、ウイルス感染症の感染拡大を防止。

日本のプロ野球球団で最も長い歴史を持ち、多くの伝説的野球選手を輩出してきた読売ジャイアンツ。将来を期待される若手選手の生活拠点である選手寮が、練習拠点である読売ジャイアンツ球場の敷地内に移転し、トレーニング棟、クラブハウスと一体化して、選手がいっそう野球に集中できる環境が整いました。

この新築移転にあたり、読売巨人軍は、選手、球団スタッフなど約200人が利用する新選手寮の感染症予防対策を検討。設置工事や配

線工事の必要がなく、持ち運びしやすい当社のUVishを採用いただきました。

トレーニングルームやロッカールーム、食堂、ラウンジなど、選手やスタッフをはじめ不特定多数の人が利用する場所を中心に、据置タイプ100を22台、据置・卓上タイプを5台設置。導入後はインフルエンザや新型コロナウイルスなどのクラスターも発生しておらず、また脱臭力の高さも実感されており、導入効果が高く評価されています。



トレーニング棟トレーニングルーム 約190㎡のトレーニングルームが1階と2階に設けられ、それぞれにUVish据置タイプ100①を複数台配置。



選手寮1階食堂/厨房 約105㎡の食堂にUVish据置タイプ100①を設置。厨房には浮遊菌を除去する空気循環式紫外線清浄機②を設置。



選手寮1階ラウンジ 食堂の隣に設けられたラウンジにUVish据置タイプ100①を配置。

主な搭載器具一覧 設置場所	器具名(品種名)	形名	台数	備考
屋内	① ウイルス抑制・除菌脱臭用UV-LED光触媒装置 UVish 据置タイプ100	CSD-BZ100B	22	消費電力：静音40W、標準53W、パワフル75W(100V)
	② 空気循環式紫外線清浄機	GT-15402-GL17	2	消費電力：53.1W(50Hz)
	③ ウイルス抑制・除菌脱臭用UV-LED光触媒装置 UVish 据置・卓上タイプ	CSD-B03	5	消費電力：静音13W、標準14W、パワフル16W(100V)